

【開催日程・会場】

・平成22年 3月16日(火) 17日(水) 18日(木) / 4月20日(火)

午前9時30分～午後4時30分(受付開始=9時00分)

・「東織厚生年金会館」2階多目的会議室

東京都中央区東日本橋3-6-20 Tel.03-3661-5375

【募集要項】

(1)受講対象者 企画、生産・品質管理及び仕入・営業関係等どなたでも受講可能ですが、①②コースは基礎的講座、③④コースは実務的講座(経験2～3年以上向き)となります。

(2)定員 各コース 40名

※先着順により定員になり次第締切らせていただきます。

(3)受講料 各コース 会員15,000円(税込)(会員外20,000円(税込))

※テキスト・資料・昼食代を含む

主な配布資料

- ①書籍「衣料品の見分け方」最新版2010年1月発行(参考頒布価格2,500円)
- ②テキスト「縫製と外観検査のポイント」
- ③その他(講座により適宜)

(4)申込方法 別添申込書に必要事項をご記入の上、3月5日迄にFAXにてお申込み頂き、受講料も同日までに下記銀行口座宛お振込願います。※振込手数料は貴社でご負担願います。ご入金確認後、受講票と会場詳細地図をファクシミリ致します。請求書が必要な場合は、必ず「要・不要」の欄に〇印をお願い致します。

三井住友銀行 人形町支店 普通預金 No. 15134 東京織物卸商業組合

【問い合わせ先】東京織物卸商業組合 担当：風見・新谷

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-9-6

Tel 03-3663-2104 Fax 03-3661-5430

HP アドレス <http://www.tafs.or.jp>

「研修会」会場への主要交通機関および案内図



最寄駅からの所要時間(徒歩)

- 東京メトロ 日比谷線「H13 人形町」A5出口より5分
- 東京メトロ 日比谷線「H14 小伝馬町」1番出口より5分
- 東京メトロ 銀座線「G12 三越前」A4出口より10分
- JR 総武快速線「馬喰町」A3出口より3分
- 都営地下鉄 浅草線「A14 人形町」A4出口より5分
- 都営地下鉄 浅草線「A15 東日本橋」A3出口より5分
- 都営地下鉄 新宿線「S09 馬喰横山」A3出口より3分

平成21年度後期 「縫製と外観検査のポイント研修会」開催内容

講座	開催日・講師	研修内容	
		午前の部 (9:30~12:00) (60分休憩)	午後の部 (13:00~16:30)
①繊維と品質機能	3月16日(火) 株エムジー商品試験センター 取締役技術部長 窪田 一郎 氏	<p>○衣料品の性能を決定する材料の基礎をわかりやすく解説します。素材や生地知識は、あなたの仕事に必ず役立ちます!</p> <ol style="list-style-type: none"> 繊維 水洗いの可否などは、繊維の性質によって決まります。 糸 ニットの斜行や織物の収縮などは、組織の性質と糸の性質に影響されます。 織物 生地の風合は、繊維と糸の性質に織物組織が影響します。 編物 1本の糸から編立てられるヨコ編み。その構造と性質をわかりやすく説明します。 	
②品質管理と法令	3月17日(水) 財日本繊維製品卸検査協会 東京事業所 常務理事 草薙 弘 氏	<p>○コンプライアンス：法令の遵守は企業にとって最低限なすべき事項です。このコースでは、企業が消費者に対して安全・安心かつ魅力ある商品を提供するために必要な内容をわかりやすく解説します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 品質管理の基本的な考え方 繊維製品品質表示規程の構成 品質表示の基本 取扱い表示、サイズ表示、原産国表示 品質試験報告書について 染色堅牢度、物性試験等 外観検査の留意点及び縫製品検査報告書について 最近の消費者行政 <p style="text-align: right;">※ 検査機関 試験機器の見学も予定しております。</p>	
③布帛製品実務	3月18日(木) 豊島(株)東京本社 品質管理室 室長 三島 良 弘 氏	<p>○「縫製と外観検査」の実務について、アパレルのもの作りを中心に解説します。アパレル製品の80～90%を生産する中国の縫製・検査(検品)工場の実態を写真等によりビジュアルにご紹介すると共に、布帛製品の種々な資料を基に、見て、聞いて、やってみる、わかりやすく、実務に役立つ研修内容です。</p> <ol style="list-style-type: none"> アパレル生産の企画設計から販売まで ・良い衣類とは何か ・アパレル生産の原則 パターン(型紙) マーキング(型入れ) 仕様書・指図書(要点：書き方：見方) 縫製前(準備)工程 ・延反・裁断・仕分け・接着 縫製 ・ミシンの押さえと送り機構 ・工程の概要・生産方式・工程分析 ・立体化の技法(クセ取り、ダーツ処理等) 検査 ・外観検査のポイント ・検査の実務(：手順：標準動作) ・工場における検査項目 	
④ニット製品実務	4月20日(火) 財日本繊維製品品質技術センター 東部事業所 参事 山口 文 男 氏	<p>○編地の特徴とニット製品の検査チェックポイントなどを詳しく解説、さらにオーバーロックミシンを使用し、糸調子や差動装置について実演を行います。また、最近の中国縫製状況についても、あなたの仕事に役立つ情報を提供します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 編地の特徴についての解説 (編地サンプル39・プリント地6種類を提供) ニット生地の斜行についての原因と解説と対策 (縫糸見本と補強テープ等14種類を提供) 針穴キズの原因と防止対策について 縫糸調子不良(テンションが強く引っ張ると切れるもの)についての原因と防止対策について 特に本縫いについて見本を作製し、解説を致します。 ニット製品に適した付属品・芯地の選び方 (ボタン・ファスナー・スピンテープ・ゴムテープなど) (縫糸見本と補強テープ等14種類を提供) ニット製品の検査のチェックポイント ミシンを使用し、糸調子と差動装置についての実演。 ポロシャツ・セーターの検品・事例実習 <p style="text-align: right;">※ 各自セーター又はポロシャツをご持参ください</p> <p>(縫目見本19種類を提供)</p>	